

主な事業（公共工事）

NO	農政部	浅間家畜育成牧場草地及び畜産施設整備	
実施目的	<p>県内の酪農家戸数、乳用牛飼養頭数及び生乳生産量は減少傾向にあるため、本県酪農の維持発展に係る対策を施し、労働等の省力化による規模拡大、後継者確保等を図ることが急務となっています。</p> <p>県内酪農家が浅間家畜育成牧場へ乳用育成牛を預託することで、省力化や生産コストの低減が図れるほか、家畜市場からの後継牛購入と比較し安価に自家産の後継牛確保が行えるため、牧場への預託希望頭数は年々増加しており、牧場の受託可能頭数を超える預託要望となっています。しかしながら、現状の施設及び運営では、これ以上の増頭は不可能です。</p> <p>このため、浅間家畜育成牧場の基盤強化に資する整備を進め、受託頭数の増頭を図ることで、県内酪農家からの要望に応えるとともに、後継牛確保の面から酪農家の省力化、規模拡大を支援し、経営安定に貢献します。</p>		
規 模	H31事業費	168,000 千円（2019～2023年度 2,144,000 千円）	
	<p>・2019年度に実施する内容</p> <p>1 建設工事</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 牧場周回遊歩道沿い防護柵の建設 3.7km</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 多目的トイレの建設 1棟</p> <p>2 草地整備改良や牛舎等施設整備に係る測量調査設計</p> <p>・2019～2023年度に実施する内容</p> <p style="padding-left: 20px;">草地整備改良 90.8ha、牛舎等農業用施設整備 6棟 ほか</p>		
発注・進行状況	2019年度予定工事・委託は8月末までには発注完了の予定。		
完成時期	2020年3月末（2019年度工事・委託） 2024年3月末（事業完成）		
効果等	<p>2019年度は、家畜防疫体制の強化と牧場を核とした周辺地域の活性化に資する施設整備を行い、遊歩道利用者の安全性及び利便性向上を図ることで、観光客を安心して受け入れる体制が整備されるとともに、周辺地域への観光客の増加が期待されます。</p> <p>2020年度以降は、年度実施計画に沿って草地整備改良や牛舎等の施設整備を行う予定です。整備が完了し、受託頭数が増頭されることで、県内酪農家の省力化や経営安定、規模拡大が可能となり、本県酪農の維持発展が図られます。</p>		
担当所属	畜産課	連絡先	027-226-3109
関連HP			